令和4年度第2回幼保連携型認定こども園等認可審査部会議事要旨

- 開催日時 : 令和4年8月12日 9時30分～11時25分
- 会場 : 堺市役所本館地下1階 多目的室
- 出席委員 : 部会長 (堺市子ども青少年局子ども青少年育成部長) 櫻田 浩樹
 委員 (社会福祉法人 堺市社会福祉事業団事務局長) 木下 雅博
 委員 (堺女子短期大学講師) 辻 富士子
 委員 (大阪大谷大学教育学部教授) 長瀬 美子
 委員 (関西女子短期大学保育学科准教授) 澤 ひとみ
- 事務局 : 子ども青少年局子育て支援部待機児童対策室
- 事業担当課 : 子ども青少年局子育て支援部幼保推進課
- 案件名 : (案件1) 幼保連携型認定こども園の認可に係る意見聴取
 (案件2) 特区小規模保育事業の認可に係る意見聴取

発言者	内 容
事務局	<p>開会</p> <p>本審査部会が、堺市社会福祉審議会規程第6条第2項で定める委員の過半数の出席を満たし、有効に成立していることを報告</p>
事業担当課	<p>(案件1) について</p> <p>事業者である学校法人慈光ながそね学園から、幼保連携型認定こども園の認可に係る審査協議書の提出があったことを説明のうえ、本日の審査の方法などを説明</p> <p>書類審査(案件1)</p> <p>申請書類に対する質疑応答</p> <p>(1) 施設の整備図面について</p> <p>書類審査終了</p>
部会長	<p>ヒアリング審査(案件1)</p> <p>ヒアリング審査の方法について説明</p> <p><学校法人慈光ながそね学園></p> <p>申請内容についての履行確認</p> <p>応募の動機、教育・保育の実施方針について法人から説明</p>
委員	<p>質疑応答</p> <p>(1) 施設の整備内容について</p> <p>(2) 保育の全体的な計画について</p> <p>(3) 駐車場の確保について</p> <p>(4) 工事期間中の安全対策及び騒音対策について</p> <p>(5) 屋上園庭について</p>

	<p>(6) 0から2歳児の保育室について</p> <p>(7) 整備計画について</p> <p>(8) 給食の外部搬入について</p> <p>(9) 施設長の経歴について</p> <p>ヒアリング審査終了</p>
委員	<p>審議の結果、当該案件について、認可に当たって基準を満たしていることを確認。ただし、以下の点について、意見を付与。</p>
	<p>(1) 工事業者と綿密に調整を行い、工事期間中の安全対策を徹底すること。</p> <p>(2) 保育の全体的な計画について、教育要領や保育指針の項目を3から5歳に割り振ったものとなっているので、各年齢の特徴に合わせた見直しを行うこと。</p> <p>(3) 屋上園庭に日除けを設置するなど熱中症対策を行うこと。また、プールを整備する場合は、併せてシャワーも設置すること。</p> <p>(4) 屋上園庭での活動について、具体的な保育計画を作成すること。</p> <p>(5) 駐車場について、必要数を確保すること。</p>
事務局	<p>(案件2) について</p>
	<p>特定非営利活動法人サニースマイル富士から特区小規模保育事業の認可に係る審査協議書の提出があったことを説明のうえ、本日の審査の方法などを説明</p>
事業担当課	<p>書類審査 (案件2)</p> <p>申請書類に対する質疑応答</p>
	<p>(1) 施設長について</p>
	<p>書類審査終了</p>
	<p>ヒアリング審査 (案件2)</p>
	<p>ヒアリング審査の方法について説明</p>
部会長	<p><特定非営利活動法人サニースマイル富士></p>
	<p>申請内容についての履行確認</p>
	<p>応募の動機、保育の実施方針について法人から説明</p>
委員	<p>質疑応答</p>
	<p>(1) 保育室の動線について</p>
	<p>(2) 保育の全体計画について</p>
	<p>(3) 工事期間中の騒音対策について</p>
	<p>(4) 行事の開催場所について</p>
	<p>(5) 資金収支予算書について</p>
	<p>(6) 職員体制について</p>
	<p>(7) 保育室の配置について</p>

委員	<p>(8) 給食の実施体制について</p> <p>(9) 事業の継続的な運営について</p> <p>ヒアリング審査終了</p> <p>審議の結果、当該案件について、認可に当たって基準を満たしていることを確認。 ただし、以下の点について、意見を付与。</p> <p>(1) 十分な人員体制を確保するよう努めること。</p> <p>(2) 施設の運営に係る収支見通しについて精査すること。</p> <p>(3) 保育の全体計画について、施設の特徴を踏まえた内容となるよう見直すこと。</p> <p>閉会</p>
----	--